

聖マリア病院を過去に受診された、または現在受診中の皆様へ

聖マリア病院では、皆様の診療情報等を利用し、下記の研究を実施しております。

研究内容につきましては、社会医療法人雪の聖母会、研究倫理審査委員会にて承認されたものです。診療時にリンパ節・腫瘍生検や骨髄検査等を受けられ際に「残余検体の研究への利用のお願い」に同意され、本研究の対象者に該当される可能性のある方で、研究について詳細にお知りになりたい場合や診療情報等を研究目的に利用してほしくない場合は、下記の問い合わせ先まで、ご連絡をお願いいたします。なお、解析用のデータが確定（データ固定）している場合は、研究データから情報を削除できませんので、ご了承ください。

| | | | |
|--------------|--|-----|------------|
| ① 研究課題名 | 骨髄性腫瘍における病理学的および分子生物学的特徴を探索するための研究 | | |
| ② 実施予定期間 | 承認後～2024年3月31日 | | |
| ③ 対象患者 | 骨髄性腫瘍と診断され方 | | |
| ④ 対象期間 | 承認後～2023年5月31日 | | |
| ⑤ 研究機関の名称 | 社会医療法人雪の聖母会聖マリア病院 | | |
| ⑥ 対象診療科 | 血液内科 | | |
| ⑦ 研究責任者 | 氏名 | 今村豊 | 所属 血液内科 |
| ⑧ 使用する資料等 | 診療情報等より下記事項を調査します。 症例背景因子：発症年齢、性別、既往歴など 診断日、診断方法 疾患情報：病理診断、採取部位(胸骨、腸骨)など 腫瘍関連検査：腫瘍表面マーカー、染色体分析など 治療前検査値：血算、白血球分画、TP/Alb、GOT/GPT、BUN/Cr、LDH、CRP、IgG/A/M、WT1、フェリチン、ビタミンB12、葉酸 など 国際予後指標 (international prognostic scoring system: IPSS)の予後因子 初回治療情報：治療レジメン、治療開始日、治療終了日など、効果など 再発再燃時情報：治療レジメン、治療開始日、治療終了日など、効果など 転帰 (最終生存確認日、生死、死亡の場合はその原因など) ・検査時に採取した下記試料を用います 骨髄又は、腫瘍組織を含む末梢血、髄液、胸水などの体液等 | | |
| ⑨ 研究の概要 | 聖マリア病院を中心に参加施設で急性白血病、骨髄異形成症候群、慢性骨髄増殖性疾患、骨髄異形成/骨髄増殖性腫瘍と診断された症例の組織学的検討、蛋白発現解析、遺伝子検査などを行い、臨床的特徴および予後との関連を解析します。 | | |
| ⑩ 研究計画書等の閲覧等 | 研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。詳細な方法に関しては下記の問い合わせ先にご連絡ください。 | | |

| | | |
|---------------|---|--------------|
| ⑪ 結果の公表 | 学会や論文等で発表いたします | |
| ⑫ 個人情報の保護 | 個人情報を守るために責任者を設定します。研究する際、個人の特定につながる情報は、当院で特有の番号に置き換えて（このことを「匿名化」と言います）管理します。学会等で発表する場合も、個人を特定できる情報は使用しません。 | |
| ⑬ 知的財産権 | 聖マリア病院に属します | |
| ⑭ 研究の資金源 | なし | |
| ⑮ 利益相反 | 研究結果に影響を与えるような利害関係はありません。 | |
| ⑯ データの2次利用 | 本研究で得られたデータ等の2次利用により新たな研究を行う場合は、改めて研究計画書を作成し、再度研究倫理審査委員会の審査を受けます。 | |
| ⑰ 問い合わせ先・相談窓口 | 聖マリア病院 血液内科 今村 豊 | |
| | 電話 | 0942-35-3322 |